

■ 読谷村土地開発行為事前協議用 提出書類チェックシート

届出書類の内容を確認し、確認欄へチェック☑して申請時に提出をお願いします。

届出書類チェック項目		確認欄								
1	開発概要書	<input type="checkbox"/>								
	開発区域に含まれる区域（筆数が複数ある場合はすべての地番記入して下さい。） 予定建築物の用途（自己用・非自己用、区画数、建物の構造・規模）を記入して下さい。									
2	工事計画概要説明書	<input type="checkbox"/>								
	土地利用計画の詳細が確認出来るように整理して下さい。 駐車場の台数は路上駐車が生じないよう必要台数の詳細を記入して下さい。									
3	委任状 申請者が複数の場合は、すべての申請者を記載して下さい。	<input type="checkbox"/>								
4	位置図 方位、開発区域の位置、敷地に接続する道路を図示して下さい。	<input type="checkbox"/>								
5	求積図 三斜法による求積図・求積表を図示して下さい。	<input type="checkbox"/>								
6	配置図	<input type="checkbox"/>								
	土地を複数に分筆する場合、1区画の面積は150㎡以上で計画して下さい。（面積を図示して下さい） 駐車場の台数は路上駐車が生じないよう敷地内で計画して下さい。 ※駐車スペースの寸法・台数が確認できるように、平面図を図示して下さい。									
7	現況平面図 方位、現況地形、開発区域の境界（赤線で囲む）を図示して下さい。	<input type="checkbox"/>								
8	造成計画平面図 方位、現況地形、開発区域の境界（赤線で囲む）、敷地に接続する道路を図示して下さい。 切土（黄色）、盛土（緑色）の範囲がわかるよう図示して下さい。	<input type="checkbox"/>								
	地盤の安定・がけ（傾斜地）・擁壁の構造図および詳細図 地盤が軟弱である場合は、土の置き換え、水抜き等の対策を計画して下さい。 がけ（傾斜地）、擁壁は「宅地造成等規制法」の技術基準に適合する計画として下さい。									
	がけ（傾斜地）の高さ、勾配、土質、保護方法、安定計算書を添付して下さい。	<input type="checkbox"/>								
	擁壁の位置、種類、寸法、勾配、擁壁の前後地盤高、擁壁根入れ深さ、構造計算書または国土交通大臣認定の写しを添付して下さい。	<input type="checkbox"/>								
9	土地利用平面図 方位、現況地形、開発区域の境界（赤線で囲む）、敷地に接続する道路を図示して下さい。 各区画の敷地面積、新たに築造する道路形状（幅員・延長）、工作物の位置を図示して下さい。	<input type="checkbox"/>								
	現況高・計画高 計画地と隣接地及び道路等の高低差については正確に調査し、図示して下さい。									
	凡例	<input type="checkbox"/>								
	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>計画地</td> <td>隣接地</td> </tr> <tr> <td>計画高→</td> <td style="text-align: center;">0.0m</td> <td style="text-align: center;">0.0m</td> </tr> <tr> <td>現況高→</td> <td style="text-align: center;">0.0m</td> <td style="text-align: center;">0.0m</td> </tr> </table>		計画地	隣接地	計画高→	0.0m	0.0m	現況高→	0.0m	0.0m
	計画地	隣接地								
計画高→	0.0m	0.0m								
現況高→	0.0m	0.0m								
10	予定建築物の配置 道路境界線および隣地境界線から外壁までの距離を図示して下さい。（後退距離1m以上） ※平面図に、後退距離を図示（最も狭い場所の距離）	<input type="checkbox"/>								
	縦断面図・横断面図 軸線を設け現況高、計画高を記入（縦断面図の側点間は、10m以下かつ変化点）									
	切土量・盛土量（側点間の土量、最大切土・盛土高、平均土工高がわかるよう図面および計算書を作成して下さい） 平均土工高＝（切土量＋盛土量）÷開発区域面積 土砂の搬出・搬入がある場合は、搬出先・搬入先の位置図および許可書を添付して下さい。									
11	給水、排水（雨水・汚水）計画図 給水施設（新設・既設）、汚水施設（新設・既設）の位置・接続先を図示して下さい。	<input type="checkbox"/>								
	周辺に、冠水や汚水等による被害が生じないように雨水浸透機能がある浸透柵や緑地等を利用した敷地内浸透を計画しているか。雨水排水の流れを図示、排水施設（雨水浸透施設）の位置、寸法を図示して下さい。									
	【複数棟の住宅建築・共同住宅・住宅以外の場合】 雨水浸透施設の浸透能力（開発区域内外の状況、現場浸透試験、浸透量の算定計算書）が確認出来る図面および計算書を添付して下さい。									
12	予定建築物 平面図、立面図（平均地盤面からの建築物高さを記入）、建ぺい率、容積率を図示して下さい。	<input type="checkbox"/>								
	外壁の基本色は、N又はY、YR、Rの色相で明度8以上、彩度2以下であるか。									
	※立面図に、マンセル値で図示して下さい。 （強調色を使用する場合は、寸法及び計算式を図示して下さい。）									
	【住宅用途】 強調色は各面の見付け面積の5%以内になっているか。 【商業・業務用途】 強調色は各面の見付け面積の10%以内になっているか。									
13	緑化計画 敷地面積の10%以上を緑化しているか。（読谷村景観条例の届出対象行為に該当する場合に遵守する基準） ※緑地の配置は、道路・歩道等側から容易に見通せる場所に配置して下さい。	<input type="checkbox"/>								
14	現場写真・撮影位置図 2方向以上（現地の状況が確認出来るよう撮影して下さい。）	<input type="checkbox"/>								
15	その他参考資料 公図・登記簿の写し、水利見取り図【消防水利施設（消火栓・防火水槽）】ニライ消防 警防課（嘉手納町屋良）	<input type="checkbox"/>								

※1. 申請書類は、2部（正副各1部）提出をお願いします。

※2. チェック項目の詳細は、読谷村土地開発行為の適正化に関する条例施行規則を参照して下さい。